

2014年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築材料						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、必修科目(建築コース)、選択科目(デザインコース)						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。(A6,B2) ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2) 						
日程と内容	9/19：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 9/26：木材（性質、製材、規格） 10/3：木製品（合板、集成材、その他） 10/10：鋼材（製鋼、性質） 10/17：鋼材（製品、規格） 10/24：非鉄金属（アルミニウム、銅、その他） 10/31：セメント・コンクリート（セメント、骨材、混和材料） 11/7：セメント・コンクリート（調合、製造） 11/14：セメント・コンクリート（種類、性質） 11/21：セラミックス 11/28：ガラス 12/5：高分子材料 12/12：塗料・接着剤 12/19：防火・音響材料 1/9：まとめ 1/23：定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技	0%			
	臨時試験	0%	部外評価	0%			
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%			
	課題	0%					
	演習	40%	計	100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。(A6,B2):ほぼ達成した。 ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2):ほぼ達成した。 ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2):ほぼ達成した。 ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。(A6,B2):ほぼ達成した。 						
反省点	今年度は、出席状況が良好で(皆勤が47名で、定期試験受験者の出席数の平均値15.0回)、毎回行っている小テストも平均で8割以上である。しかし、期末試験の平均値が35.1点/60点と、6割にも満たないという結果であった。知識として身につけさせる工夫が必要である。						
来年度の計画	授業の進め方は今年度と特に変更しない。 今年度は配布した演習課題の提出については義務付けていなかったが、来年度からはこれを義務付けることで課外学習の習慣を身につけさせるとともに知識として蓄積させるようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	各設問に対するアンケート平均値は、全科目平均値に比べて0.1~0.2低いとした評価がほとんどであり、改善する必要がある。						
履修登録者数	112名	定期試験 受験者数	99名	合格者数	80名	合格率	81%